

科 目 名	福祉計画論					開 講 キヤンパス	神 埼
担 当 者	倉 田 康 路						
開 講 年 次	3	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	1) 社会福祉計画の意義について理解する。 2) 社会福祉計画の意義と目的について理解する。 3) 社会福祉計画の種類について理解する。 4) 社会福祉計画の主体と方法について理解する。 5) 社会福祉計画の実際について理解する。						
授 業 の 到達目標	1) 社会福祉計画とは何か、その必要性について説明することができる。 2) 社会福祉計画を分類別、その内容について説明することができる。 3) 社会福祉計画における住民参加の意義について説明することができる。 4) 社会福祉計画をどのように策定していくのか策定プロセスについて説明することができる。 5) 社会福祉計画の実際にについて具体的に説明することができる。 6) 社会福祉計画の課題について説明することができる。 7) 社会福祉計画と福祉行政財政との関係について説明することができる。						
学 習 方 法	講義						
テキスト及 び参考書等	新社会福祉士養成講座『福祉行政と福祉計画』中央法規						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	○	○	○		80	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度	○	○	◎	○		10	
受講者の発表							
授業への参加度	○	○	○	○		10	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	社会福祉と福祉計画						
第 2 週	福祉計画の意義と目的						
第 3 週	福祉計画主体						
第 4 週	福祉計画の種類						
第 5 週	福祉計画と福祉行政財政の関係						
第 6 週	福祉計画策定のプロセス						
第 7 週	福祉計画の実際						
第 8 週							
第 9 週							
第 10 週							
第 11 週							
第 12 週							
第 13 週							
第 14 週							
第 15 週							
第 16 週							
備 考	※出席回数が開講回数の2／3に満たない場合は評価の対象としない。 毎回の授業の予習と復習を各自で行っておくこと。						